

— はじめに —



本県では、「SDGs 達成に向け、環境を原動力に経済・社会が統合的に向上する『環境首都あいち』」を目標に掲げ、様々な取組を進めています。

地球温暖化対策では、2022年12月に「あいち地球温暖化防止戦略2030（改定版）」を策定しました。2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指すため、再生可能エネルギー設備の導入や省エネルギー設備への更新等を行う事業者向けの補助制度を創設するなど、様々な取組を進めています。

資源循環の取組では、2022年3月策定の「あいちサーキュラーエコノミー推進プラン」に基づき、資源を有効に循環利用し、資源投入量、廃棄物発生量を限りなく小さくするサーキュラーエコノミー（循環経済）への転換を図っています。2023年1月には、事業者、有識者等によるプラスチックや太陽光パネル等の資源循環に向けた7つのプロジェクトチームを立ち上げ、事業化を目指して検討を重ねています。

また、生物多様性の分野では、2022年12月にカナダ・モントリオールで開催された国連生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）において「愛知目標」の後継となる新世界目標「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択され、2030年ミッションとして「生物多様性の損失を止め、反転させ、回復軌道に乗せる」という、いわゆる「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の理念が掲げられるなど、世界的な動きがありました。

これを受けて、国は、2023年3月に「生物多様性国家戦略2023-2030」を策定し、2030年のミッションを「2030年ネイチャーポジティブ」と定め、その実現のため5つの基本戦略に沿って取り組んでいくこととしています。

本県ではこれらに先立ち、新世界目標の検討状況を見据えながら、2021年2月に「あいち生物多様性戦略2030～持続可能な社会づくりに向けて～」を策定し、中核的な取組方針「あいち方式2030」を定め、これに資する10項目の重点プロジェクトを推進しており、新世界目標採択を踏まえ更なる取組を進めることとしています。

こうしたことを踏まえ、今回の環境白書では、「特集」において「ネイチャーポジティブ（自然再興）の実現に向けた愛知県の取組」と題して、本県の生物多様性保全の取組について紹介します。

この環境白書が、愛知の環境についての理解を深め、また、県民、事業者、関係団体の皆様がそれぞれの立場から環境をよりよくするための取組を進めていただくきっかけとなれば幸いです。

2023年12月

愛知県知事 大村秀章

目次

第1部 特集

特集 ネイチャーポジティブ（自然再興）の実現に向けた愛知県の取組	1
----------------------------------	---

第2部 令和4年度の環境の状況と施策

第1章 地球温暖化等	9
------------	---

第1節 地球温暖化	9
-----------	---

第2節 オゾン層保護とフロン類対策	22
-------------------	----

第2章 大気環境	25
----------	----

第1節 環境の状況	25
-----------	----

第2節 大気環境保全に関する施策	31
------------------	----

第3章 交通環境	34
----------	----

第1節 自動車交通環境	34
-------------	----

第2節 航空機騒音	41
-----------	----

第3節 新幹線鉄道騒音・振動	42
----------------	----

第4章 生活環境（騒音、振動、悪臭）	43
--------------------	----

第1節 概況	43
--------	----

第2節 騒音・振動	43
-----------	----

第3節 悪臭	46
--------	----

第5章 水環境	48
---------	----

第1節 環境の状況	48
-----------	----

第2節 水環境保全に関する施策	57
-----------------	----

第6章 土壌環境	74
----------	----

第1節 環境の状況	74
-----------	----

第2節 土壌汚染防止のための施策	74
------------------	----

第7章 地盤環境	76
----------	----

第1節 環境の状況	76
-----------	----

第2節 地盤環境保全に関する施策	78
------------------	----

第8章 廃棄物・資源循環	79
--------------	----

第1節 環境の状況	79
-----------	----

第2節 廃棄物・資源循環に関する施策	84
--------------------	----

第9章 自然環境・生物多様性	110
----------------	-----

第1節 環境の状況	110
-----------	-----

第2節 自然環境保全に関する施策	111
------------------	-----

第3節 生物多様性の保全と施策	130
-----------------	-----

第10章	環境リスク	136
第1節	化学物質の適正管理	136
第2節	ダイオキシン類対策	139
第3節	環境放射能	141
第11章	人づくり・環境学習等	147
第1節	人づくりの推進	147
第2節	環境学習等の推進	154
第3節	SDGs 達成に向けた「人づくり」の推進	158
第4節	国際環境協力の推進	159
第12章	環境における各種基盤施策	160
第1節	公害の防止、健康被害者の救済	160
第2節	環境影響評価の実施	163
第3節	企業の環境保全活動の支援	166
第4節	県の事務・事業における環境配慮の推進	167
第5節	環境に関する調査・研究	169
第13章	第5次愛知県環境基本計画の進捗状況	174

※以下の資料編については、Web ページにてご確認ください。

資料編

大気環境	(1)
騒音・振動・悪臭	(18)
水環境	(23)
土壌環境・地盤環境	(53)
廃棄物・資源循環	(61)
自然環境	(63)
組織・法体系等	(69)
環境行政年表	(75)

クローズアップ 目次

・事業者の皆様に対し省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入等を支援しています	13
・「ストップおんだんか☆すごろく」を作成しました	15
・アスベスト（石綿）の飛散防止対策を推進しています	33
・電気自動車「 ^{ビーズイフオーエックス} b Z 4 X」を県公用車として率先導入しました	36
・「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」のサポーターズ手帳を製作しました	65
・サーキュラーエコノミー推進プロジェクトチームを立ち上げました	88
・「食品ロス削減環境学習プログラム」が「消費者教育教材資料表彰 2023」において 消費者庁長官賞を受賞しました	95
・「あいち食品ロス削減パートナーシップ制度」を創設しました	96
・外来生物法が改正されました ～条件付特定外来生物～	116
・あいち生物多様性サポーターズを募集しています	132
・あいち生物多様性保全担い手養成講座を開催しました	133
・あいち eco ティーチャー養成研修を開催しました	149
・あいちエコアクション・ポイントの発行を開始しました	154
・あいち環境学習プラザの環境学習講座に中学生向けの講座が加わりました	156
・SDGs の取組紹介パンフレット「私にもできる SDGs」を作成しました	159
・ ^{アイチ ナゴヤ スタートアップ エコシステム コンソーシアム} Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium 連携イベント 「環境とイノベーションの未来」を開催しました	173

凡例

- ◆ 年（年度）の表記は、原則として西暦を使用し、公的文書の引用等の場合は和暦を使用しています。